

活動基本方針：

- (1) 「食」の価値を自然にかつ効果的にアピールできる仕組み造りに向けた環境の基盤整備の推進
- (2) 食による健康長寿社会の実現を目指し、国民の健康労働寿命の延伸と機能性食品産業振興への貢献
- (3) 産官学政での議論を通じ、食の研究と産業とを繋ぐ政策提言の実行
- (4) 機能性表示食品制度の見直しに向けた提言・要望およびパブコメ等への意見提出をJABEX等関係機関とも連携し実施

2023年度（令和5年度）活動：

国民の健康寿命の延伸と産業振興への貢献を目指し、バイオ戦略2020に紐づく活動を推進し、講演会や会員相互の意見交換などを通じて「食品」に関わる法律・制度の見直しに向けた要望と提言を纏め、JABEX等と連携して関係機関へ提出する。機能性食品産業において、一企業では解決を図ることが難しく、業界一丸となって議論すべき中期テーマとなりうる課題を研究会で議論し、食品産業のイノベーションとグローバル展開を見据えた新事業創出に繋げる。

具体的（提言・要望）活動：

- (1) 科学的エビデンスの質にかかわる情報提供と意見交換（コホート研究含む）
- (2) 未病マーカーに関わる情報提供
- (3) 安全性評価の規格化や代替法に関わる情報など機能性食品に関連する幅広い情報提供

研究会・講演会（JBA会員、他公開）：

＊研究会・講演会を年5回実施

連携：

- (1) 健康食品産業協議会、日本健康栄養食品協会、抗加齢協会、JADMA、チェーンドラッグストア協会
- (2) JABEX日本バイオ産業人会議、関西拠点の関連団体（近畿バイオ協会等）
- (3) 産総研、農研機構、東大高齢社会総合研究機構（IOG）